

MEDIA DATA BANK 株式会社プランテック

2011年 年間TVエンタメランキング発表！！

～ 関東民放5局のテレビ番組・CMにおけるエンタメ情報の露出調査 ～

平成 23年 12月22日

全国のラジオ、テレビのメタデータの生成・加工・編集事業、及び音楽サイトhotexpress(URL:
<http://www.hotexpress.co.jp>)、CM情報サイトCMソングサーチ(URL:<http://www.hotexpress.co.jp/cmsong>)
を運営する株式会社プランテック(代表取締役社長：三澤 奈生)は、2011年の関東民放5局におけるテレビ
番組・CMで露出した芸能・音楽情報の年間ランキングを下記に発表致します。

-Ranking Index-	
1.芸能ワイドショー	3.ミュージックPV
2.CMソング	【番外編】.芸能人オモシロ裏話

※各ランキングの転載希望などは弊社までお問い合わせください。

▼芸能ワイドショーランキングTOP30

～2011年、テレビで話題になった芸能ネタを集計！～

1位:海老蔵、暴行事件収束へ...舞台復帰&第一子・女兒が誕生！

2位:島田紳助、暴力団との親密交際発覚で芸能界を電撃引退

3位:月給1万円メンバーも!?!...KARA、事務所トラブル解決し復活！

4位:沢尻エリカ、夫・高城剛との“5月離婚”未だ実行されず...

5位:W杯優勝！なでしこJAPANの大活躍で日本中が元気に!!

6位:執行猶予中・小向美奈子に覚せい剤購入の容疑...も保釈へ

7位:板野が“神7”転落...AKB48選抜総選挙が今年も盛り上がる！

8位:レディー・ガガ、いち早く被災地支援開始！来日し日本励ます

9位:食道がん克服！桑田佳祐、9月には被災地で本格ライブ復帰

10位:キャンディーズ田中好子さん死去...最期の肉声メッセージ

11位:サッカー元日本代表・松田直樹選手、練習中に突然倒れ急逝

12位:芦田愛菜ちゃんソロ歌手デビュー！数々の記録を塗り替える

13位:加藤茶が45歳差再婚！元モデル23歳の妻と子作りにも意欲

14位:「神田は春です！」22歳差の神田正輝&長谷川理恵が熱愛

15位:99%無理とされた舞台挨拶を行うも...原田芳雄さん死去

- 16位: globe・KEIKO、くも膜下出血で手術...無事退院し回復へ向う
- 17位: 内田裕也、50歳女性に復縁迫り逮捕! 妻・樹木希林が謝罪
- 18位: SMAP、念願の北京公演を実施! 中国メディアからも賞賛の声
- 19位: 小林幸子(57)、会社社長と5年以上の交際を経て結婚へ
- 20位: 上原美優さん自宅で首吊り自殺...ブログには恋愛の悩みも

【2011年上半期芸能ワイドショーランキング総評】

『“交際”で生まれた絆と無くした信用...明暗分かれた芸能界』

2011年の芸能界も喜怒哀楽に富んだ一年となった。最も強烈なインパクトを残したのは、大物タレント・島田紳助の電撃引退だ。暴力団関係者との“黒い交際”は連日ワイドショーを賑わせ、引退会見における発言に真偽が問われるも本人は沈黙を貫きつづけている。“紳助ファミリー”をはじめとする多くのタレントや、視聴者もその真相は非常に気になっているだろう。東京でも10月に施行された暴力団排除条例の見せしめとの見方もあるが、これ以上、世間の怒りを買う交友がないことを祈りたい。

そんな芸能界の黒い裏側が垣間見られたなか、めでたいニュースも相次いだ。年始早々に浜崎あゆみが結婚を発表し、かねてから交際が報じられていた松山ケンイチと小雪もゴールイン。加藤茶や堺正章の“年の差婚”は、新語・流行語大賞にノミネートされ、年の暮れに突如飛び込んできた倅田來未の結婚&妊娠報道にも驚かされた。

また、昨年の暴行事件が収束し舞台復帰した市川海老蔵・小林麻央夫妻や、東山紀之・木村佳乃夫妻には長女が誕生。大塚愛、神田うの、梨花などもめでたく1児の母となった。来年には篠原涼子や藤本美貴、ほしのあきなども出産を控えており、嬉しいニュースを届けてくれるだろう。ちなみに余談ながら、出産後は“ママタレ”という流れが定着しつつあるようだ。

明るいニュースといえば“なでしこジャパン”は見逃せない。7月の女子サッカーW杯初優勝を機にメディアへの露出が激増し、その活躍ぶりは超売れっ子タレント並み。また、一昨年前の加藤清史郎くんに端を発した“子役ブーム”が、一気に加熱した年でもあった。きっかけは言わずもがなドラマ「マルモのおきて」に出演した芦田愛菜ちゃん・鈴木福くんであり、同じ子役達が大人顔負けの名演技で感動を与えたドラマ「家政婦のミタ」の空前の大ヒットも印象的だった。

そんな中、なでしこジャパンの澤穂希選手による「チャホヤされるのは一瞬です」という言葉はキャプテンらしい冷静な意見だったが、加藤清史郎くんが白い犬との共演CMで言った(言われた)「チャホヤの法則。持ち上げられて落とされる」も哀愁を漂わせる名演(?)だった。

音楽界では昨年に続きAKB48が大活躍した。じゃんけん大会の勝者・篠田麻里子をセンターに迎えた24thシングル「上からマリコ」では、5作連続、通算6作目となるミリオンを達成。女性アーティストとしては、ピンク・レディーや安室奈美恵という錚々たる顔ぶれを退け、単独首位記録を樹立。さらに、前田敦子や板野友美はソロデビューを果たし、大島優子は女優として“月9”に出演するなど、個々の活躍も目立った。また、解散の危機を乗り越えたKARAをはじめとする韓流ブームも勢いを増し、お酒のCMを機にブレイクしたチャン・グンソクは、今年を代表する新たな韓流スターとなった。

一方、数々の名優が天国へと旅立った年でもあった。元キャンディーズの田中好子さん、長門裕之さん、児玉清さん、原田芳雄さんなど、お馴染みの顔が見られなくなるのは芸能界のみならずお茶の間も悲しんだことだろう。また、武田鉄矢の心臓手術、globeのKEIKOがくも膜下出血の手術を受けるという心配なニュースもあったが、その順調な回復ぶりに一安心。小室哲哉が妻・KEIKOの存在について「生きていくための活力であったり、食事よりも大事な糧」と話す場面は、諸々の事情があるだけに非常に感動的に映った。

そんな夫婦の絆をよそに、大桃美代子はツイッターで元夫と麻木久仁子の不倫を暴露。さらに沢尻エリカや紗栄子などの離婚問題もワイドショーの格好のネタとなった。しかし、ロックンローラー内田裕也が女性に復縁を強要し逮捕された事件では、妻・樹木希林のみせた貫禄にワイドショーも一瞬で手を引いた。ショーと言わんばかりの照明やBGMを用いた“謝罪会見”は別だったが...

そして3月11日に発生した未曾有の東日本大震災は今後も決して忘れてはならない出来事だ。震災直後にはタレントやアーティストによるチャリティー公演が次々と開催され、食道がんから復帰したばかりの桑田佳祐や、福山雅治らも被災地支援のため現地でライブを敢行。ジャニーズ事務所のタレントによるプロジェクト“Marching J”の動きも見事だった。そんな中、国内外あわせいち早く動き出したレディー・ガガの未だ変わらぬサポートも嬉しい限り。奇抜なファッションとは裏腹にチャリティー活動に精を出す彼女の人は、より多くの新しいファンを獲得したであろう。ハリウッド界からもジョニー・デップ やブラッド・ピット、ジャッキー・チェンなどが来日し、被災地にエールを送った。エンターテインメントが繋ぐ人の絆は、金銭や物品が繋ぐもの以上に強い結束力があることを再認識した一年であった。

※「ドラマ出演者のファッション情報」、「番組内で紹介されたコスメ・商品・グルメ情報」、「タレントのみ出し情報」など、その他“テレビで取り上げられたエンタメ・TVメタ情報”のお問い合わせは株式会社プランテック まで。

▼CMソングランキングTOP20

～テレビCMタイアップソングのオンエアランキング！～

- 1位: あいさつの魔法。／松本 野々歩
【ACジャパン:ACジャパン】
- 2位: WAVES／Q;indivi+
【グリー:gree.jp】
- 3位: カンタータ140番「目覚めよ、と呼ぶ声あり」／ホワイトオーケストラ
【ソフトバンクモバイル:ホワイト学割】
- 4位: *CMオリジナル／-
【ダイハツ:ムーブ/ムーヴコンテ】
- 5位: *CMオリジナル／杉真理
【コーワ:新キャベジンコーワS】
- 6位: あし笛の踊り「くるみ割り人形」より／ホワイトオーケストラ
【ソフトバンクモバイル:ソフトバンクモバイル】
- 7位: 青い鳥、みつけた／横尾嘉信
【アメリカンファミリー生命保険:生きるためのがん保険・Days】
- 8位: *CMオリジナル／青木美智子
【ハウスウェルネスフーズ:C1000ビタミンレモン】
- 9位: ゲバゲバ90分／宮川泰(唄:不明)
【麒麟ビール:のどごし<生>】
- 10位: あなたのうた／織田哲郎
【武田薬品工業:アリナミンEXプラス/アリナミンA/V/R】
- 11位: 帰り道、流れ星／D.W.ニコルズ
【ACジャパン:正しく分けて、ちょっとだけバイバイ。】
- 12位: *CMオリジナル／シュガー吉永
【スズキ自動車:MRワゴン】
- 13位: ULTIMATE WHEELS／KAT-TUN
【スズキ自動車:ソリオ】
- 14位: A列車で行こう／デューク・エリントン(唄:不明)
【ソフトバンクモバイル/アップル:iPhone 4】
- 15位: 風と未来／いきものがかり
【日産自動車:セレナ】
- 16位: シャル・ウィ・ダンス?／「王様と私」サントラ
【サントリー:ザ・プレミアムモルツ】
- 17位: ハイホー／フランク・チャーチル(唄:不明)
【コーワ:プチウナコーワ】
- 18位: 歓喜の歌／ベートーヴェン(唄:不明)
【ウィルコム:だれとでも定額】
- 19位: これからWonderland／AKB48
【アサヒ飲料:ワンダ】
- 20位: 東京ブギウギ／笠置シズ子(唄:トータス松本)
【アサヒビール:クリアアサヒ】

▼ミュージックPVランキングTOP20

～音楽・情報番組で紹介されたPVオンエアランキング！～

1位: マル・マル・モリ・モリ! / 薫と友樹、たまにムック。

2位: フライングゲット / AKB48

3位: Everyday、カチューシャ / AKB48

4位: GO GO サマー! / KARA

5位: 桜の木になろう / AKB48

6位: ヘビーローテーション / AKB48

7位: 家族になろうよ / 福山雅治

7位: ジェットコースターラブ / KARA

9位: Distance / 西野カナ

10位: トイレの神様 / 植村花菜

11位: Everybody Go / Kis-My-Ft2

11位: MR.TAXI / 少女時代

13位: 風は吹いている / AKB48

14位: Rising Sun / EXILE

15位: Lotus / 嵐

16位: Why?(Keep Your Head Down) / 東方神起

16位: 流星 / コブクロ

18位: 何かひとつ / JAMOSA feat JAY'ED & 若旦那

19位: 100万回の「I love you」 / Rake

20位: 365日のラブストーリー。 / Sonar Pocket

※21位以下のランキングをご要望の方はプランテックまでお問い合わせください。

▼【番外編】芸能人オモシロ裏話ランキング

～～日本一のTVウォッチャーが独断で選ぶ、芸能人が語った名珍話TOP10！～

【10位:岡本夏生、AV出演でビッグマネー？】

10年間の潜伏期間を経て、バラエティ番組への復帰を果たしたタレントの岡本夏生さん。ここ最近の目標が「老後の資金を貯えること」という彼女に先日、ビッグマネーを掴むチャンスが舞い込んだという。それはAV出演のオファーで、提示額は“4000万円”。「裸は最後の切り札」という理由で断わったそうだが、少し後悔しているとか…。

【9位:実は食欲旺盛の香里奈、一番の大好物】

モデルのみならずドラマやCMなどでも活躍中の香里奈さん。スタイル抜群にも関わらず実は食欲旺盛で、何も制限がなければ丼もの2杯はペロリと平らげてしまうという。そんな彼女の大好物は“卵かけご飯”。もし「世界が滅亡する時、一番最後に何が食べたい？」と聞かれたら、迷わず“卵かけご飯”と答えるそうだ。

【8位:マツコDX、私生活で〇〇に間違われる】

数々のバラエティ番組などで活躍中のコラムニスト、マツコ・デラックスさん。その大柄な体格は、男性の姿で過ごしているという日常生活でも何かと人々の視線を集めてしまうとのこと。若かりし頃は入門したての力士と間違われるパターンが多く、夜中一人お店で立ち読みしていたところ、「こんな時間にウロウロしてたら強くならねえぞ!!」と知らないオバサンから注意されたこともあるそうだ。

【7位:武井咲、母親から病院で辱めに…!?!】

女優の武井咲さんは中学3年生の時、高熱のため診察に訪れた病院で恥ずかしい思いをしたという。貧血を起こしフラットした瞬間、その姿を見た母親が大慌て。病院内であることをすっかり忘れ、「救急車を呼んで下さい!!」と周囲に助けを求めたそうだ。

【6位:ジャッキー・チェンあのNGシーンの秘密】

映画初主演から40周年を迎えた世界的大スター、ジャッキー・チェンさん。体を張ったスタントで観客を魅了し続ける彼だが、恒例となっているエンドロールのNGシーンには、ある願いが込められているとのこと。それは、映画を観た子どもたちが危険なアクションをマネしないようにとの願い。敢えてケガをしたNGシーンを流しているという。

【5位:岡田将生、綾瀬はるかの天然ぶり暴露】

俳優の岡田将生さんは以前、撮影の空き時間に綾瀬はるかさんから誘われ、オセロをして遊ぶことになったんだとか。ところが綾瀬さんが持ってきたのは、代用品として用意したという囲碁のセット。しかも並べた碁石を裏返すまで、両面同じ色でゲームが成立しないことに気付かなかったという。

【4位:EXILEメンバー、病院で小トラブル!?!】

EXILEのパフォーマー・KENCHIさんは、その日本人離れした顔立ちから以前、病院でちょっとしたトラブルに巻き込まれたとのこと。待合室の椅子に座っていると、「ウルフさ～ん、ウルフさ～ん」と患者を呼ぶ声が聞こえ、その声がだんだんと自分の方へ。患者を探している看護師から見た目で“ウルフ”という名前の外国人だと勘違いされ、しばらく目が合っていたそうだ。

【3位:松本人志、“さや侍”のギャラは〇〇制】

映画監督としても活躍中のお笑いコンビ、ダウタウンの松本人志さん。最新作「さや侍」の撮影中、主演に抜擢した素人男性・野見隆明さんには、お小遣い制でギャラを渡していたんだとか。しかし、野見さんはギャラを手にする度にパチンコで大負け。とにかく前借りが多く、最後は宿泊していたホテルのフロントにまでお金を借りていたそうだ。

【2位:ハリセンボン春菜修学旅行で悲劇】

ハリセンボンの近藤春菜さんは高校時代、修学旅行先の沖縄県である悲しい思いをしたという。悲劇が起こったのは同じ班のみんなで水牛に乗ろうとした時のこと。その貴族ある見た目のせいで、水牛を連れた現地のおじさんに「先生も乗るかい？」と担任の先生と勘違いされたんだとか…。

【1位:具志堅用高、ドライブスルーで珍注文】

クイズ番組での珍解答などでも人気の元プロボクサー・具志堅用高さんですが、その天然ぶりはプライベートでも同様。初めて利用したドライブスルーでマイクに向かって「それと、あれと、これ」と注文したところ、スピーカーから「すいません。名前をお願いします」との声が。すると彼は、商品名ではなく「具志堅用高です」と自分の名前を名乗り、「それと、あれと、これと…具志堅用高です」と注文を続けたそうだ。

※11位以下のランキングをご要望の方はプランテックまでお問い合わせください。

※その他「ドラマ出演者のファッション情報」、「番組内で紹介されたコスメ・商品・グルメ情報」、「テレビ出演者ランキング」、「タレントはみ出し情報」など、その他“テレビで取り上げられたエンタメ・TVメタ情報”のお問い合わせは弊社まで。

====【プランテック事業概要】====

プランテックは放送メディアのオンエアを実視聴することにより「音楽」、「芸能」をはじめとしたエンターテインメントに関するメタデータを中心に収集・加工・編集し、レコード会社、プロダクション、コンテンツプロバイダさま等へ向けコンテンツデータベースの販売・提供を行っております。

■所在地: 〒252-0143 神奈川県相模原市緑区橋本2-17-21

■運営サイト: 音楽情報サイト「hotexpress」 <http://www.hotexpress.co.jp>

: CMソング情報サイト「CMソングサーチ」 <http://www.hotexpress.co.jp/cmsong/>

: HR/HM専門サイト「Rocks on the Road」 <http://www.hotexpress.co.jp/rocksontheroad>

: 音楽情報モバイルサイト「hotEXうたマガフル/着うたフルR」(docomo, Softbank)

※本件、並びにプランテックの事業に関するお問合せはメディアマーケティンググループまでお願い致します。

TEL: 042-774-1466 MAIL: monitor@plantech-mdb.com